

令和5年度さけ・ます放流体制緊急転換事業計画

(一社) 岩手県さけ・ます増殖協会

第1 事業の目的

秋さけは沿岸漁業の主要魚種として、最も大切な県民的産業資源であり、その資源造成は、県内19河川ふ化場において人工ふ化放流によって事業規模で推進している。

さけの来遊資源は近年低水準で推移しており、その要因として降海後の稚魚の生残率の低下が考えられている。この生残率を高めるため、増殖戦略実証調査及び回帰親魚調査を実施し、岩手県に適したより効果的な放流体制への転換を図ることを目的とする。

第2 事業の内容及び実施方法、実施体制

1. 事業の内容

(1) 増殖戦略実証調査計画

調査区分	魚種	道県名	ふ化場名	河川名	調査の内容	金額	備考
						円	
放流調査	しろさけ	岩手県	下安家	安家川	増殖戦略に基づく回帰効果の検証、増殖戦略に基づく放流群と従来方法の放流群に標識を付けて放流する。	4,800,000	1,500千尾 3.2円/尾
			津軽石	津軽石川	〃	4,800,000	1,500千尾 3.2円/尾
			甲子川	甲子川	〃	1,280,000	400千尾 3.2円/尾
親魚調査	しろさけ	岩手県	下安家	安家川	増殖戦略河川に回帰した親魚の確認 親魚の耳石標識等から回帰効果を確認する。	111,000	7旬×50尾
			津軽石	津軽石川	〃	50,000	3旬×50尾
			甲子川	甲子川	〃	62,000	4旬×50尾

(2) 放流体制検討協議会開催計画

地域	開催時期	開催場所	検討事項	備考
岩手県内	令和5年7月	宮古市	・増殖戦略実証踏査計画に係る検討 ・耳石温度標識コードの割当 ・実施遂行状況報告 ・増殖戦略実証調査のための情報交換	
岩手県内	令和6年3月	宮古市		

(3) 回帰親魚調査計画

	実施場所 (河川)	実施内容	調査(予定)時期	調査 (予定) 尾数	(参考) 令和元年事業による放流状況		
					放流 月日	放流 尾数	体重
放流体制緊急転換調査	明戸川	従来密度区 採卵…12/上	11月下旬 ～12月下旬	200尾 (50尾×4旬)	3/28	1,200	1.7
		低密度区 採卵…12/中			3/28	830	1.7
	田老川	従来密度区 採卵…12/上	11月下旬 ～12月中旬	150尾 (50尾×3旬)	5/8	835	1.0
		低密度区 採卵…12/上			5/8	563	1.0
	織笠川	従来密度区 採卵…12/中	11月下旬 ～12月下旬	200尾 (50尾×4旬)	4/10	400	1.2
		低密度区 採卵…12/上			4/3	700	1.2
盛川	従来密度区 採卵…11/中～12/上	10月下旬 ～12月中旬	300尾 (50尾×6旬)	2/25. 3/12	1,306	0.9	
	低密度区 採卵…11/上～中			2/25. 3/12	828	0.9	
気仙川	従来密度区 採卵…11/上～12/上	10月下旬～ 12月下旬	350尾 (50尾×7旬)	3/7. 3/17	1,350	1.3	
	低密度区 採卵…11/中～12/中			3/17. 3/27	930	1.3	
増殖戦略実証調査	安家川	従来密度区 採卵…10/下～12/上	10月中旬～12月 中旬	350尾 (50尾×7旬)	3/5～4/23	4,094	1.1～1.4
		低密度区 採卵…10/下～12/上			3/2～4/23	3,266	1.1～1.4
	津軽石	従来密度区 採卵…12/下	12月中旬 ～1月上旬	150尾 (50尾×3旬)	4/24. 5/1	1,489	1.5～1.6
		低密度区 採卵…12/下			4/24. 5/1	1,450	1.48～2.07
	甲子川	従来密度区 採卵…12/中～下	12月上旬 ～1月上旬	200尾 (50尾×4旬)	4/6. 4/20	1,982	1.4
		低密度区 採卵…12/中～下			4/6. 4/20	1,998	1.5